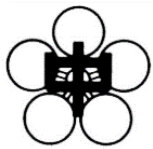


<校訓>白梅の においゆたかに 明るく強く 毎日必ず 一歩前進



# 輝く未来へ

教育目標「自ら学び 創造する生徒」「豊かな心で 思いやりのある生徒」「ねばり強く 健康な生徒」

板橋区立加賀中学校  
学校だより  
令和元年度 第 19号  
令和2年1月29日  
校長 水谷 智子

## 対話で深める

1月26日・27日に都立高校の推薦入試が行われました。都立推薦入試では、『集団討論』を課す高校が多くなっています。集団討論のテーマは、「優先席の必要性について」「これからの日本人に求められる力はどんな力か」「留学生の歓迎会としてクラスでどんな企画をするか」など様々で、5～6名の受検生が30分程度話し合い、グループとして一定の結論を出していくものです。その過程で、思考力・判断力・表現力、コミュニケーション力、協調性、積極性などが評価されます。ある都立高校の校長先生は「推薦入試で何を出題するかは高校からのメッセージ」とおっしゃっていました。本校でも、試験対策として推薦入試受検者が集まり、“チーム都推”となって、連日、集団討論の練習をしてきました。自分から司会者に立候補して討論をリードする、他の人の意見を受けて自分の考えを広げていく、別の視点からの提案をするなど、練習を重ねるにつれて上手に自分を表現できるようになっていきました。その都度振り返り、改善し、討論のスキルが高まっていたように思います。当日は、練習の成果を感じた生徒が多かったようでした。

また、1月19日には、板橋区の代表として1年生有志が東京都中学校生徒理科研究発表会で発表しました。生徒たちは、仲間の自由研究の中からヒントをもらい、『橋の構造と強度の関係』というテーマで研究を進めました。インターネットで橋の形とその特徴を調べ、仲間と試行錯誤しながら、パスタを使って模型を作り、それぞれの強度を調べる実験をし、その結果をまとめて発表しました。12分間のプレゼン発表を終えた後には25分間のポスターセッションもありました。ポスターセッションでは、参加者からの質問に答えたりアドバイスをもらったり…。臨機応変な対応が求められ、生徒たちはとても緊張した様子でした。参加者との対話は、自分たちの研究をさらに深めていく手がかりになったようです。このような発表会は自然科学系の学会ではよく行われるものですが、中学1年生にとっては、とても貴重で有意義な経験になったことでしょう。

さて、今年度、本校は、『総合的な学習の時間』を中心に研究を進めてきました。総合的な学習の時間は、社会的な諸問題を学習課題として取り上げ、探求していくものですが、その学習過程には、探求したことを他に伝える(表現する)活動があります。先週の22日に、1年生の全クラスで、「東京オリンピック・パラリンピックのPRのスピーチを聞いて、自分の考えをわかりやすく書く」というめあてで、総合的な学習の時間の研究授業を行いました。各班のプレゼン発表後の質疑応答が大変盛り上がり、互いの応酬によって、発表内容の理解がより一層深められていました。また、各教科の学習で身につけた力が、総合的な学習の時間の中で活かされていることが見て取れました。何でも言える学級内の信頼関係も感じられ、一年間の成長を感じました。対話によって深めていく、まさに新学習指導要領で求められている“主体的・対話的で深い学び”に少しずつ近づいていたように思います。

遠くギリシャの時代から、哲学者たちは、対話によって思索を深めてきました。他者との対話を通じて、ぼんやりしていた自分の考えがはっきりと自覚できるようになり、違う視点から考えを広げ、多面的多角的に物事を捉えることができるようになります。AI時代に生きていく子ども達が、他者と協働して新しいものを創り出していくには、このような学びの経験が欠かせません。これからもさらなる授業改善に努め、学力向上を図っていきたいと思います。

## ◎キャリアデザイン講座



1月18日(土)に1年生でキャリアデザイン講座を実施しました。キャリア教育の一環として、本校で毎年1年生を対象に行っているものです。今回の講師は、元保護者でもある花屋さんの赤沼さん、帝京大学病院医学部准教授の浅岡さん、元帝京幼稚園教諭の三島さん、JR十条駅長の吉田さんです。お仕事に就くまでの経緯や、仕事のやりがいなどをお話してくれました。

1年生にとっては、まだ、働くことのイメージは持ちにくいかもしれませんが、“働く”ということについて考えるきっかけになることを期待しています。



働くことは大変でも、ずっと働けていける理由は、その仕事に“好き”と“感謝”があるからだということ学びました。

将来の道を決めるまでには、様々なチャンスが転がっていたり、一つ一つのことを考えて冷静に判断したり、時間を有効に使うことによって、それが自分の成長につながると感じました。

『答えを見つけようとする力、寄り添う姿勢と相手を尊敬する力が大事』だというのが印象に残りました。

『お客様』という言葉聞いて、自分のためでもあるけど、誰かを幸せにするために働くのかなと思いました。

自分の好きなことにすぐ取り組むという積極性は大事なんだと気づきました。

## ◎第4回CS推進委員会

1月20日(月)に第4回コミュニティ・スクール推進委員会が行われました。今年度の保護者・生徒アンケートの結果や、学校経営計画に対する自己評価をもとに、今年度の学校運営についてCS推進委員の皆様からご意見を伺いました。特に、小中で連携して行った挨拶運動やボランティア活動により、生徒の意識が高まっていることが話題になりました。ボランティア機会の創出については、小学校や地域との連携を一層深めていくことを確認しました。また、来年度の教育課程の基本方針についてもご承認いただきました。今回のCS推進委員会を受けて、来年度の具体的な教育課程を編成していきます。

### 活躍の記録

#### ■バレーボール部

板橋区中学校女子バレーボール1年生大会 第2位

#### ■第七回税をテーマとした川柳コンクール

ジュニア部門

にりんそう賞	A.K.
入選	Y.H. S.T.
	S.A. K.H.

#### ■第65回東京都中学校生徒理科研究発表会

『橋の構造と強度の関係』

T.R.	S.T.	K.Y.
S.T.	Y.M.	I.K.
I.K.	H.H.	H.R.

#### ■吹奏楽部

第53回東京都中学校 アンサンブルコンテスト

A部門 打楽器三重奏 銀賞

F.M.	H.T.	W.Y.
------	------	------

### Information

来年度より本校に『特別支援教室』が開室されます。これまでの通級指導教室に代わり、特別支援の巡回指導教員が週1回本校で指導する形になります。先日、1・2年生には、ご案内のプリントを配布しました。関心のある方、入級をお考えの方がいらっしゃいましたら、担任または特別支援教育コーディネータ(養護教諭)までご連絡ください。

暖冬の影響か、今年はまだもう、庭の梅の花が咲き始めました。紅梅は見頃を迎え、白梅はこれからというところですよ。

インフルエンザと共に新型コロナウイルスの流行が懸念されます。感染予防対策をしっかりとしましょう。手洗い、睡眠、栄養を！



Kaga junior high school  
60th Anniversary